

関東クラブユースサッカー選手権 (U-15) 大会 Challenge CUP 2021 茨城県予選 大会要項

1. 名 称 関東クラブユースサッカー選手権(U-15)大会 Challenge CUP 2021 茨城県予選
2. 主 催 一般社団法人関東クラブユースサッカー連盟
3. 主 管 茨城県クラブユースサッカー連盟
4. 期 日 令和3年10月～11月
5. 会 場 茨城県内各会場
6. 出場チーム IFA リーグ1部下位3チーム (FC古河ネクスト除く)、
及び IFA リーグ2部以下20チーム
7. 出場資格
 - 1) 日本サッカー協会に第3種もしくは準加盟登録し、なお且つ2021年度日本クラブユースサッカー連盟、関東クラブユースサッカー連盟に加盟登録したチームであること。
 - 2) 出場選手は、中学校サッカー部及び他のクラブチームに二重登録されていないこと。
 - 3) 平成18年(2006)4月2日以降の出生者を対象とする。
 - 4) 出場チームの同一下部組織第4種(日本サッカー協会クラブ申請済みクラブ)登録選手に限り、種別変更(移籍)せず第4種登録所有のままの出場のままの出場を認める。但し、同一下部組織第4種登録チームを複数所有しているチームは複数所有しているチームの選手登用は、いずれかの1チームからに限定するものとする。また、同じクラブ内の同じ年代の女子登録している選手も移籍を行うことなく出場することを認める。
 - 5) 都県予選から関東大会に至るまでに、一つのチームで大会メンバー登録した選手は、異なるチームへ移籍後再び大会メンバー登録することはできない。
 - 6) 原則として高円宮杯関東大会に出場していないチームとする。
 - 7) 上位4チームに、関東大会の出場権を与える。

[大会登録・参加費]

参加費については、会場ごとに徴収し、会場費及び審判費を参加チームで折半することとする。

[大会実施委員長] 茨城県クラブユース連盟 理事長 岩崎 勇二(FC古河)

[大会事務局] DOSC

関東クラブユースサッカー選手権 (U-15) 大会 Challenge CUP 2021 茨城県予選大会 競技規則

◆競技方法

- 1次予選は、IFAリーグ2部以下20チームのよる、4チーム5ブロックのリーグ戦。
1次予選1位チームと、IFAリーグ1部チームによる代表決定戦。
- ルールは(財)日本サッカー協会発行の最新のサッカー競技規則による。
- 試合時間は70分。(インターバルは10分)
決定戦に限り、競技時間内に勝敗の決まらない場合は、20分間の延長戦を行い、それでも勝敗の決まらない場合はPK戦により勝敗を決定する。
- 1次予選の順位決定については、勝ち3点、引き分け1点、負け0点の勝ち点により、勝ち点の多い順に決定する。ただし、勝ち点の合計が同一の場合は、以下の項目に従い順位を決定する。
 - ①全試合のゴールディファレンス(総得点-総失点)
 - ②全試合の総得点
 - ③当該チーム同士の対戦成績
 - ④全項目について同一の場合は、抽選により決定する。
- 雷等の荒天で試合が中断した場合、その試合が後半25分を経過し中断となり再開不可能となった場合は、その時点での結果を持って試合は成立したものとみなす。(同点の場合は抽選とする)それ以前に中断し再開不可能な場合は、改めて残り時間について試合を行うものとするが、諸事情で残り時間の試合が不可能な場合は抽選で決定する。なお、残り時間の試合を行う場合のメンバーは、中断時の選手とする。
- 警告・退場
大会期間中に警告を2回受けたものは、次の1試合に出場できない。(1次予選のみ適応。決定戦には持ち越さない。)又、退場・退席を命じられた選手等は、次の1試合に出場できない。違反の内容によっては、それ後の処置について、本大会規律委員会において決定する。なお、警告は、以降の大会には持ち越さないが退場・退席は持ち越すものとする。
- 選手登録用紙は試合開始30分前に、先発11名に“○”を付けて本部に2部写真付き選手証と一緒に提出する。試合前の整列時に選手証を、用具とともに確認を受けること。電子登録証(写真が登録されたもの)が確認できる場合は出場を認めるものとする。選手証に写真がない場合、若しくは選手証の不携帯の場合は出場できない。
※選手証とは、日本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの。(必ず写真があるもの)
選手登録は試合毎に25名までのエントリーとし、うち14名までの交代を認める。なお、当該試合の登録後から試合開始までの時間に、怪我など特別な理由により登録されたメンバーが当該試合へ出場することが不可能であると当該会場の競技責任者が判断した場合のみエントリー内容を変更することができる。スタッフの登録は6名までとしNOを氏名の前につける。
※クラブ申請で、下部組織の選手を出場させる場合は、クラブ申請【回答】を本部に提示すること。
- 交代の手続きはサッカー競技規則第3条に則って行う。(交代のすべての機会に交代用紙を使用する。※交代用紙は出場チームで用意するものとする。)
- 本大会ではテクニカルエリアを採用する。その都度ただ1名の役員のみがテクニカルエリアから戦術的指示を伝えることができる。

10. 登録したスタッフが退席処分となり、ベンチにスタッフがいない場合は不戦敗とする。
11. 試合前、試合中にスタッフが1名以上ベンチにいない場合は、不戦敗とする。
12. 登録選手は、必ず全員が傷害保険に加入していること。
13. ユニフォームについては以下のとおりとする。
 - 1) ユニフォームに表示する広告は、日本サッカー協会『ユニフォーム規程』に則る。
 - 2) ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）は、正・副の両方を用意すること。GKはFPと違う色を正・副の両方を用意する。
 - 3) 正・副のユニフォームの、シャツ前面・後面には番号を付けなければならない。なお、トランクスに番号がついている場合は、ユニフォームと一致させること。
 - 4) アンダーシャツ・ショーツの色は問わないが、原則チーム内で同色のものを着用する。
14. 参加料について
試合ごとに、かかった経費を対戦チームで折半する。
15. 参加資格の違反、不都合な行為があった場合の処置については、そのチームの出場を停止する。なお、その後の処置について本大会規律委員会にて決定する。
16. 試合会場では会場責任者の指示に従い、サッカー関係者としてのマナーを十分心がける。
17. 試合開始 60 分前に、マネージャーズミーティングを開催し、両チームのユニフォームのチェック、要項・諸注意事項等の説明を行う。なお、マネージャーズミーティングには原則として監督が参加することとする。
18. 気温の上昇や、またコロナウイルス感染予防の観点から飲水タイムを設ける。
飲水タイムは、選手に水分を補給する時間であるので、飲水以外の行為は行わない。
※ワンハーフに1～2回
19. 試合成立は、キックオフ時点で大会エントリー選手の中で、確保できる選手人数を「試合エントリー予定選手数」として設定し、この条件を満たしている場合には、試合を実施する。尚、試合開始時に11名とするが、この条件を満たしていない場合であっても、競技規則上の最低人数を確保されている状況にあって、当該チームが同意すれば試合を実施する。なお、実施できない場合には、不戦敗とし、勝点0、対戦相手に勝点3を与える。ただし、得点に関しては、「3」もしくは、リーグ戦が終了した時点で、そのリーグにおいて行われた試合の最大得点差のどちらか多い得点を与える。ノックアウトステージにおいては、リーグ戦と同様に考え、試合が実施できない場合には、当該チームを不戦敗とする。また、選手登録用紙に記載された成人のスタッフが1名以上ベンチに着席していない場合も不戦敗とする。但し、当初割り当てられた運営は行うこと。その後の処置は本連盟にて決定する。

【追記】

試合エントリー予定選手数・競技会エントリー選手の中から、以下条件に適合する選手を除いて確保できる選手人数のこと

- 1・PCR検査で陽性反応があった
- 2・濃厚接触者と指定された
- 3・自主的に参加を見合わせる対象者

■体調が良くない

■同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる

■過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされる国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

～*JFA発信、新型コロナウイルスの影響による国内競技会開催可否の判断について～より。